

一般社団法人スマートビルディングコンソーシアムのご紹介



2026年5月14日

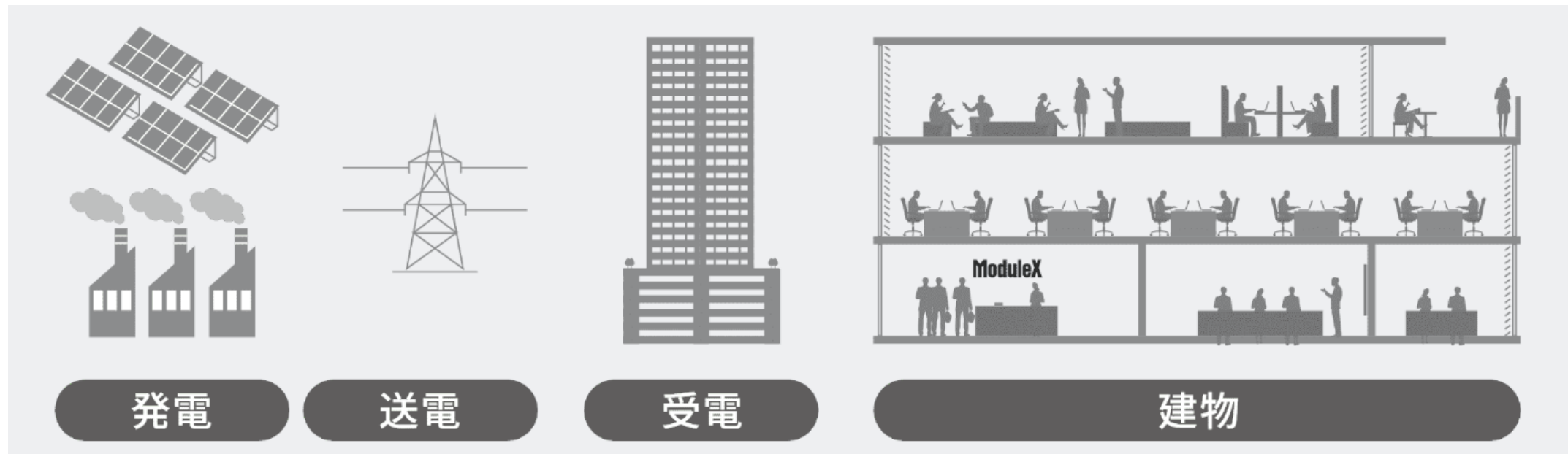
一般社団法人スマートビルディングコンソーシアム
代表理事 門馬 剛

スマートビルディング（スマートビル）とは、

スマートビルという言葉にはさまざまなイメージがありますが、スマートビルディングコンソーシアムが重視するのは、**建物のライフサイクル全体にわたる運用の最適化**です。

設計・施工段階の効率化はもちろんのこと、**運用フェーズでのエネルギーマネジメント、設備の最適制御、デジタル技術の活用**を通じて、建物の省エネ性や快適性を高めていく。

これが、コンソーシアムが考える“本質的なスマートビル”の姿です。



なぜ、いまスマートビルなのか？

建物は都市における最大のエネルギー消費源であり、脱炭素社会の実現には

既存建物の省エネ化・最適化が欠かせません。

しかし、新築でZEBを達成するのと、既存ビルを賢く運用していくとでは、必要な技術もアプローチも大きく異なります。

スマートビルコンソーシアムは、**現実的かつ実装可能な手法で、今ある建物の価値を引き出す**ことに取り組んでいます。

都市と建物の未来に向けて

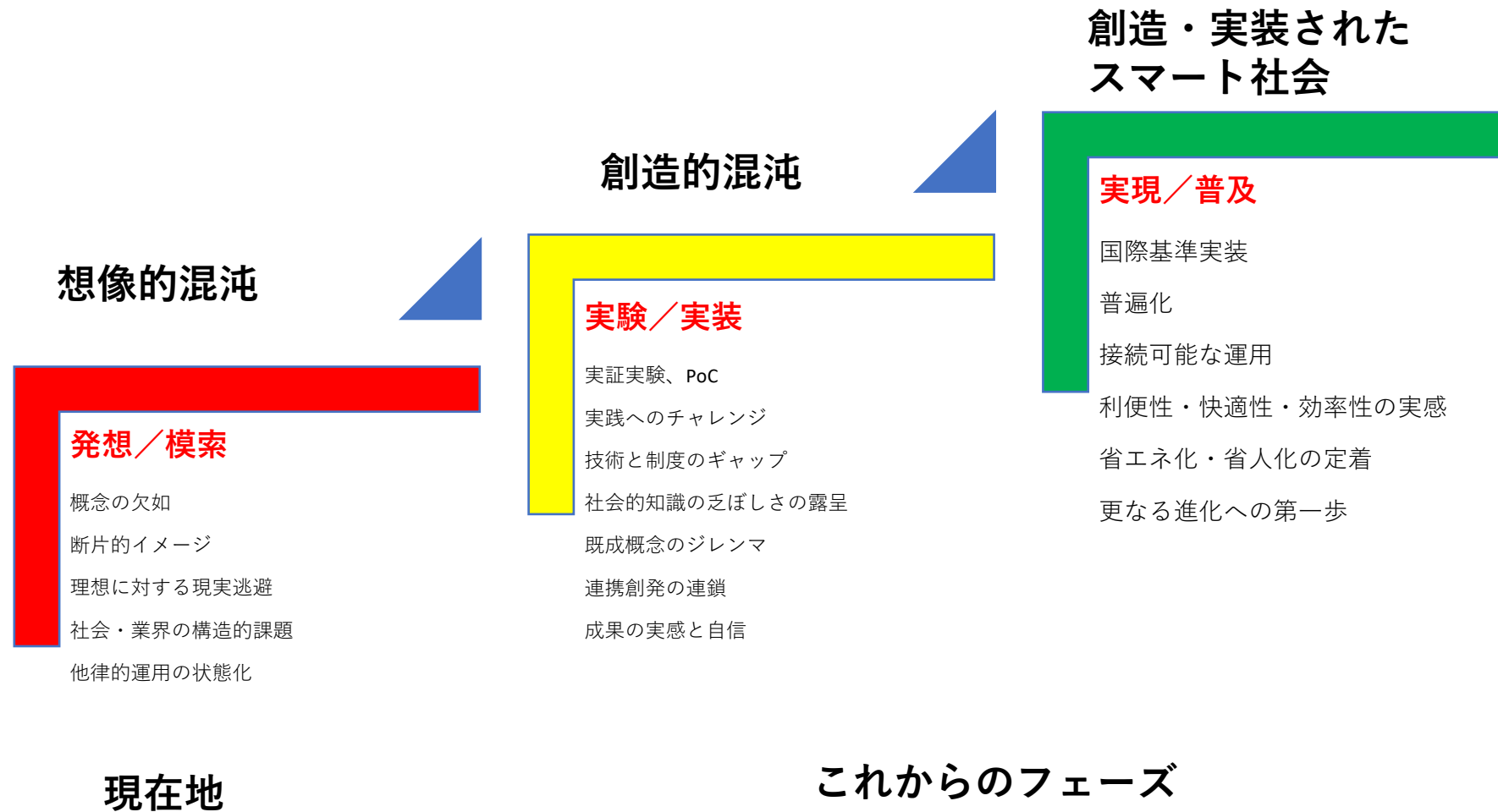
スマートビルは、ただの高機能ビルではありません。

「エネルギーを減らしながら、快適性やレジリエンスを高めていくための仕組み」
そのものです。

建物単体の性能向上にとどまらず、街全体、地域全体でエネルギーを効率的にマネジメントしていくためには、こうした横断的な知見と仕組みが不可欠です。

スマートビルディングコンソーシアムは、未来の都市のあり方を変えるための「現場に根ざした知の集積地」として、その存在感を高めています。

「想像的混沌」から「創造的実装」へ 日本のスマートビルの未来



Vision

既存建物の価値を高める / オープンプロトコルで拓く
スマートビルの未来

Smart Building Consortium

ご案内資料

 一般社団法人
SMART BUILDING CONSORTIUM



IoT & Network



Eco & Energy



Innovation



Smart City

コンソーシアム概要

URL:<https://smart-bc.or.jp/>



Name

一般社団法人
スマートビルディング
コンソーシアム



Location

〒111-0035
東京都台東区西浅草3丁目22-20

つくばエクスプレス 浅草駅 徒歩3分



Established

令和5年(2023年)
9月28日



Representative

代表理事

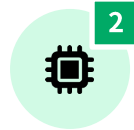
門馬 剛

Business Activities

主な事業内容と事業活動



スマートビルディングの
普及促進



技術研究開発



省エネ・脱炭素推進



教育提供

01



スマートビルシステム
施工事業

企画から設計、施工、そしてメンテナンスに至るまで、スマートビルシステムのライフサイクルを一貫してサポートします。

02



スマートビルシステム
技術研究開発事業

IT、IoT、クラウド技術を活用した最新のスマートビル技術の研究開発を行い、業界の技術革新をリードします。

03



省エネ・脱炭素
推進事業

カーボンニュートラルの実現に向けたGX（グリーントランスフォーメーション）を推進し、持続可能な社会に貢献します。

04



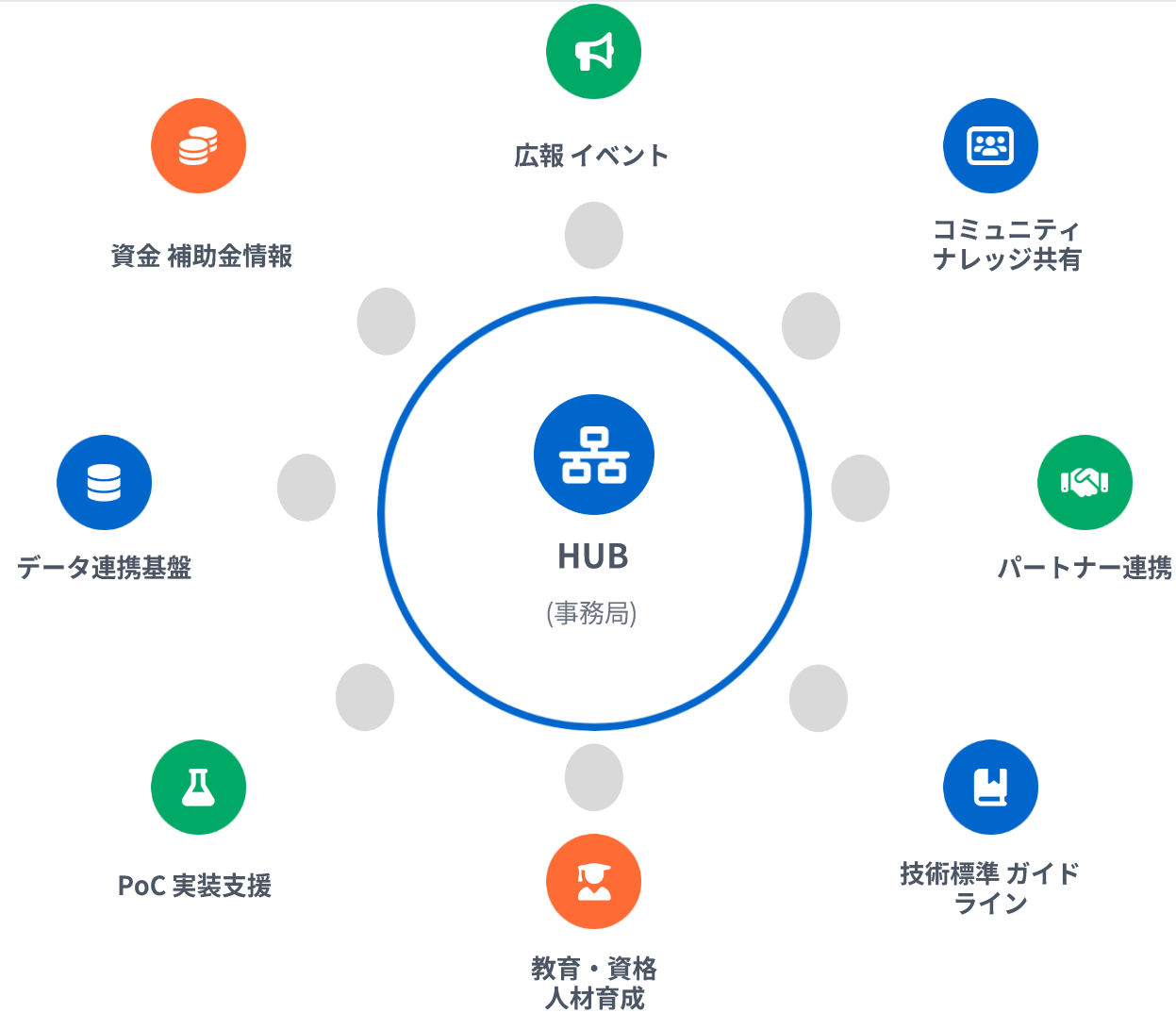
教育事業

高品質な施工とシステム運用を確保するため、独自の教育体制を構築し、専門技術者の育成とスキル向上を図ります。



Support Ecosystem

事業活動サポート



Members

会員企業・団体

(2026/1 現在)

会員企業 (44社)

- | | | | |
|---------------------|------------------|------------------|---------------------------|
| ● 日本計装技研株式会社 | ● システムアドバンスト株式会社 | ● CoolAutomation | ● 株式会社モデュレックスエナジーイノベーションズ |
| ● 東京スナオ電気株式会社 | ● 株式会社ヘルヴェチア | ● 株式会社関電工 | ● 三建設備工業株式会社 |
| ● 株式会社メンテル | ● 東京瓦斯株式会社 | ● 株式会社Office May | ● 日親電機株式会社 |
| ● 株式会社サイオー | ● ヤマト電機株式会社 | ● 株式会社エムジー | ● 有限会社水島計装 |
| ● メイグリーン株式会社 | ● ハイテック株式会社 | ● 技研電子株式会社 | ● 株式会社アラヤ |
| ● アイテック阪急阪神株式会社 | ● 株式会社エムアイエー | ● N-システム株式会社 | ● 株式会社イーバンス |
| ● 株式会社エネサイバー | ● エイターリンク株式会社 | ● 富士オートメーション株式会社 | ● 株式会社トラース・オン・プロダクト |
| ● 株式会社リードシステム | ● 柴野エンジニアリング株式会社 | ● 京浜サービス株式会社 | ● 株式会社ELETIA |
| ● ネクストキャディックス株式会社 | ● 株式会社たけでん | ● 株式会社マクニカ | ● 西山電気株式会社 |
| ● 日本コンピューターテクノス株式会社 | ● 株式会社クラフティア | ● イーテック・ジャパン株式会社 | ● 株式会社アクエスティ |
| ● 有限会社長野エーシーエス | ● ルートロンアスカ株式会社 | ● アーチバック株式会社 | ● 株式会社テクサー |

賛助会員 (3団体)

 非営利活動法人 LONMARK JAPAN

 一般社団法人 日本KNX協会

 一般社団法人 スマートシティ・インスティテュート

スマートビルディングコンソーシアムの主な取り組み

民間企業・自治体との連携による実証プロジェクト

- 複数の自治体や民間企業と連携し、ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)をはじめとする先進的な取り組みに参画。実装可能なスマートビルの事例創出を目指しています。

データ利活用な仕組みづくり

- 建物に蓄積されるセンサーデータやエネルギー使用量の見える化・分析・制御技術の実用化を支援。運用時の省エネや快適性向上だけでなく、CO2削減やコスト最適化にもつながります。

技術と制度の橋渡し

- 最新の設備制御やICT技術を建築実務に導入しやすくするための情報整理やガイドライン整備にも関与。政策と現場のギャップを埋める役割も担っています。

セミナー・研究会・人材育成

- 知見共有と人材育成にも力をいけており、各種セミナーやワーキンググループを通じて、専門領域を超えた交流と学びの場を提供しています。

スマートビルディングの具体例

IoTセンサー

- 人の有無、CO2濃度、温度・湿度、照度を検知しデータを収集する。

AI分析

- 収集したデータに基づき、エレベーターの配置や空調・照明を自動制御する。

ビルOS

- 様々な設備とデータを連携させる共通プラットフォーム。

スマートビルディングは、従来の「管理員による巡回点検」から、データを活用した「データ駆動型管理」への転換を可能にしている。

2025年定期総会



2025年スマートビルEXPO出展



2025年第3回定例会



2025年第4回定例会



代表理事長挨拶

オープンシステムを推進するスマートビルディングコンソーシアムを2023年9月28日に設立致しました。

IoT、クラウド、AI等の技術により従来のBAシステムでは実現できなかったビッグデータによるAI分析を提供し、快適で便利な次世代の建物空間の創出を行ってまいります。

国際規格に準拠されていなかった日本独自のシステムやベンダーの囲い込みにより、日本のBAシステムは大きく後れを取ってしまいました。

従来は特定のメーカーやプロトコルに限定されているビルシステムを相互にデータ交換できるよう、統合と相互乗り入れ可能な環境を実現します。

ビルオーナーのビルライフサイクルコストの削減、地球環境・CO2削減・脱炭素化、快適性や多様な働き方のサポートなどに貢献してまいります。

また、スマートビルに必要なビル設備とDXの両方に精通した人材の教育も行なってまいります。

私たちのこれからの挑戦にぜひご期待いただき、ご愛顧をたまわりますようお願い申し上げます。